



## 新理事長の就任にあたって

福岡いのちの電話 理事長

**久保千春**

(中村学園大学 学長)



私は2005年から福岡いのちの電話の理事をしていましたが、本年6月より、林 幹男前理事長の後を受けて5代目の理事長に就任しました。私の専門は心身医学、心療内科であり、九州大学時代は心身相関の研究とストレス関連の疾患の診療を行っていました。

2019年12月、中国武漢で発生した新型コロナウイルス感染症はパンデミックに拡大し、世界中の社会、経済、文化や日常生活の活動に甚大な影響を及ぼしています。

1年半以上続く新型コロナウイルス感染症によって、不安・緊張、抑うつ、引きこもり、運動不足、生活リズムの乱れ、不眠、気分転換の不足、人との交流不足、などがみられています。日本全国の新型コロナウイルス感染症の累計感染者数は2021年6月17日時点で780,752人、死者数は14,331人となっています。

ところで、日本の自殺者数は1998年から2011年まで3万人台でした。2010年以降は10年連続の減少となり、2019年には20,169人まで減少してきていました。しかし、2020年の後半から増加してきています。2020年は21,081人となり、対前年比912人(約4.5%)増となっています。特に女性や若年層の自殺が増えています。新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、経済的な苦境に追い込まれたり、孤立に陥ったりする人が増えてい

ることが考えられます。これらを受けて国も社会的不安に寄り添い、深刻化する社会的な孤独・孤立の問題について、総合的な対策を推進するための企画及び立案並びに総合調整に関する事務を処理するため、内閣官房に、孤独・孤立対策担当室が設置されました。孤独・孤立対策に関する連絡調整会議が開催され、来年度の方針にもコロナ禍で深刻化する孤独・孤立対策に取り組む方針が書き込まれました。このような状況の中、いのちの電話の役割は、ますます重要になっています。

福岡いのちの電話は1984(昭和59)年10月に開局して今年37年を迎えています。電話相談、インターネット相談、毎月10日のフリーダイヤルによる全国電話相談、相談員の養成と継続研修、自殺予防対策啓発事業、広報活動、募金・後援活動、各種委員会・班会の定期的開催、会員相互の親睦など多くの活動を行っています。これらは相談員、後援会や事業ボランティアそして理事、評議員などの多くの方々を支えられています。これらの活動をしっかりと継続し、発展させていきたいと思います。特に相談員の人数の確保・養成と募金・後援活動に力を注ぎたいと思います。

今後ともご支援・ご協力を賜りますよう、どうかよろしくお願い申し上げます。

# 2021(令和3)年度 事業計画

## 1. 相談事業の充実

### ①電話相談

- ・24時間年中無休体制の円滑な維持のために十分な相談員数の確保に努める
- ・環境の整備を図り、より質の高いサービスを提供できるよう努力する

### ②インターネット相談

- ・インターネット対応の相談活動として、パソコンによるメール相談を継続する

### ③フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」への参加、実施（厚労省補助事業）

## 2. 相談員の養成・研修とサポートシステムの充実

### (1) 電話相談

#### ①相談員の養成研修を実施

- ・第46期生の養成実施（2020年10月7日～2022年9月）
- ・第47期生の養成実施（2021年10月開講予定）
- ・電話相談員養成サポーターによる養成講座の運営補助

#### ②相談員の活動更新のために

- ・全体研修（年4回）の実施
- ・フリーダイヤル研修（日本いのちの電話連盟）の実施
- ・グループ・スーパービジョン（9グループ月1回）の実施

#### ③電話相談員養成サポーター養成ならびに継続研修講座の実施

### (2) インターネット相談

#### ①相談員の養成研修

- ・ネット相談員養成を実施（連盟主催の養成講座）

#### ②相談員継続研修

- ・継続研修の実施（年2回、連盟主催、福岡主催）
- ・インターネット相談運営委員会への参加（連盟主催）

### (3) その他の研修の推進

- ・自主研修会等の実施
- ・「リフレッシュ研修」の実施
- ・全国研修大会等への参加推進

### (4) 相談員のケアシステムの充実

- ・相談員のケア研修の実施
- ・強いストレスを受けた相談員への個人スーパービジョン実施

## 3. 広報活動のより一層の推進

- ①「福岡いのちの電話会報」の年4回発行
- ②福岡いのちの電話紹介リーフレットの発行
- ③事業報告書の発行
- ④新聞・テレビ等を通じての広報活動を実施
- ⑤ホームページによる広報

## 4. 募金活動のより一層の推進

- ①安定した運営のために、資金確保に向けた募金活動を鋭意、推進する
- ②後援会組織を充実し、連携強化により組織の活性化を図る
  - ・チャリティイベント等の開催
  - ・事業ボランティア活動の充実

## 5. 各種委員会の開催

- 理事会、評議員会、教育委員会、相談活動運営委員会などの各種委員会の定例的開催により、組織を充実させ民主的に運営する

## 6. 会員相互の親睦と活動の活性化を図る

- ①福岡いのちの電話会員総会を開催
- ②内部広報誌「りーんりん」の随時発行
- ③班（曜日班、活動班）活動の充実と活性化による相談員相互の交流促進
- ④「開局記念の集い」の開催

## 7. 統計資料の整備充実

- 相談事業における統計資料を整備するとともに内容の精密な分析等を行う

## 8. 他の相談機関等との連携

- ・他の電話相談機関、関連機関と緊密な連携に努め、社会資源資料の充実を図る
- ・関係機関会議への出席

## 9. 自殺予防対策啓発事業の取り組み

- ・市民、地域に対し、自殺予防に対する関心を高め理解を深める事業を行う
- ①自殺予防公開講座の開催
  - ②福岡県自殺対策啓発事業への参画
  - ③福岡市自殺対策事業への参画
  - ④企業、団体に向けたメンタルヘルス講座の開催

## 10. 講師等の派遣

- ・支援団体等からの要請に応じ、卓話や講演などを行う



# 予 算 書

勘定科目		2021年度 当初予算(1)	2020年度 補正予算(2)	増減(3)=(1)-(2)	備 考
事業活動による収支	収入				
	その他の事業収入	5,750,000	6,413,000	△ 663,000	
	寄付金収入	9,470,000	9,839,000	△ 369,000	
	受取利息配当金収入	10,000	10,000		
	その他の収入	2,631,000	1,850,000	781,000	
	事業活動収入計(1)	17,861,000	18,112,000	△ 251,000	
	支出				
	人件費支出	4,461,000	4,471,400	△ 10,400	
	事業費支出	6,956,000	7,045,000	△ 89,000	
	事務費支出	6,444,000	6,572,000	△ 128,000	
事業活動支出計(2)	17,861,000	18,088,400	△ 227,400		
事業活動資金収支差額(3) = (1)-(2)		23,600	△ 23,600		
施設設備等による収支	収入				
	固定資産売却収入				
	その他の収入				
	施設設備等収入計(4)				
	支出				
固定資産取得支出					
その他の支出					
施設設備等支出計(5)					
施設設備等資金収支差額(6) = (4)-(5)					
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入				
	その他の収入				
	その他の活動収入計(7)				
	支出				
積立資産支出					
その他の支出					
その他の活動支出計(8)					
その他の活動資金収支差額(9) = (7)-(8)					
予備費支出(10)	500,000	500,000			
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	△ 500,000	△ 476,400	△ 23,600		
前期末支払資金残高(12)	4,752,475	5,228,875	△ 476,400		
当期末支払資金残高(11)+(12)	4,252,475	4,752,475	△ 500,000		

## 社会福祉法人福岡いのちの電話 理事・評議員・監事名簿

理事長	久保 千春	(中村学園大学学長、医師)
副理事長	濱生 正直	(学校法人九州聖公学園理事長、牧師)
常務理事	五斗美代子	(元福岡市部長、臨床心理士)
理事	五十嵐 実	((株)福岡住宅センター 代表取締役社長)
〃	林 覚竜	(南蔵院副住職)
〃	瀬里 徳子	(元福岡市子ども総合相談センター、臨床心理士、公認心理師)
〃	宮崎 信義	(久山療育園センター長、医師)
〃	楯林 英晴	(福岡県精神保健福祉センター所長、医師)
〃	加藤 卓二	(西部ガスホールディングス(株)常務執行役員)
〃	長谷川 彰	(西日本新聞社編集局社会部 編集委員)
〃	遠山 満	(相談活動運営委員会 委員長)
〃	松原 妙子	(警団法律事務所 弁護士)
評議員	川崎 弘詔	(福岡大学医学部教授、医師)
〃	権藤 説子	(税理士)
〃	大野 道雄	(徳栄寺 住職)
〃	園田 紀子	(福岡市西区保健福祉センター長 医師)
〃	繁田 公志	(しげた消化器・外科クリニック院長、医師)
〃	宇出 研	(福岡市市民局男女共同参画部長)
〃	見元伊津子	(医療法人同仁会 乙金病院理事長、医師)

評議員	河邊 哲司	(株式会社久原醤油 代表取締役社長)
〃	横尾 誠	(西日本新聞社 編集局社会部長)
〃	張 正好	(福岡市社会福祉協議会、地域福祉専門員)
〃	小田原睦子	(福岡市民生委員・児童委員協議会会長)
〃	野田フミコ	(福岡県更生保護女性会会長)
〃	福島あい子	(弁護士)
〃	石井 美栄	(福岡市子ども総合センター所長、医師)
〃	川口 貴子	(福岡市精神保健福祉センター所長、医師)
〃	佐藤 正幸	(福岡県私学振興・青少年育成局青少年育成課 係長)
〃	金子 英次	(ボランティア代表)
〃	桑田 勝年	(ボランティア代表)
〃	岩村 哲生	(ボランティア代表)
〃	原田 眞理	(ボランティア代表)
監事	川野 康之	(川野公認会計士事務所、公認会計士)
〃	吉野 正	(吉野・宮下法律事務所、弁護士)
顧問	中川 哲也	(元理事長、医師)
〃	林 覚乗	(元副理事長、南蔵院住職)
〃	林 幹男	(前理事長、臨床心理士)

(2021年6月13日現在 敬称略)



## 「福岡いのちの電話」にご縁をいただいて

「福岡いのちの電話」に関わるようになって、5年目の春を迎えました。私にできるかしらと思いがらお引き受けしたスーパーバイザーでしたが、相談員の皆さんの熱意にエネルギーをいただく日々感謝です。

昨年来のコロナ禍は変異株の発生もあって収束が見えず、2年目を迎えています。最近のスーパービジョンで検討される事例もコロナの影響もあってか、死にたいと訴える内容のものが増えているように思います。一人では抱えきれない深刻な悩みを電話してこられた通話者に、思いを寄せながら傾聴された相談員さんの緊張感を一緒に感じ、私自身も内心ドキドキしながらの密度の濃いスーパービジョンの時間を過ごしています。事例を提出された相談員さんは、ご自分の受け応えが適切だったのかといった不安をお持ちのようですが、通話者の語りによりしっかりと耳を傾け、通話者の思いを遮らずに傾聴に徹していると、少し落ち着かれて電話が終わることが多いように感じます。「聴く」ことの大切さをあらためて再認識する場になっています。

減少傾向にあった自殺者が、昨年はコロナウイルスの感染拡大に伴い増加したとのこと、特に女性の大幅増は深刻であるとの報道に心が痛みますし、「産後うつ」も増えているとの報道もあります。

私が長年ボランティアで携わってきたNPO（ふく

おか・こどもの虐待防止センター）の活動の一環で、産後ケアの試みを開始して4年が経過しました。こどもの虐待防止の観点から、乳児期に亡くなる赤ちゃんをなくすために手助けができればと始めた産後ケアですが、コロナのために里帰り出産ができない、実家からの支援が得られない、育児相談などの機会が減り十分な情報や支援が受けられないなど、孤立して心身ともに厳しい状況の母親からの利用が増えています。実家のような佇まいの施設（普通の住宅家屋）で、お母さんと赤ちゃんのペースに合わせてながらベテラン助産師が寄り添い、育児のノウハウに加えて、お母さんの不安な胸の内や育児の大変さに耳を傾けることも大切な支援の一つになっています。ここでもやはり「聴く」ことが重要なキーワードとなっています。

全国の主要都市で緊急事態宣言が発出されている現在、悩みの相談窓口として、一番に「いのちの電話」があげられていて、孤立や不安を解消する支援の担い手として大切な役割を果たしています。昨年来のコロナ禍にあっても「福岡いのちの電話」の活動を継続してこられた皆さまのご努力に敬意を表します。私自身、「福岡いのちの電話」にご縁をいただいていることにより、自粛期間中における唯一の外出となっている相談員さんとのスーパービジョンで元気をいただいている自分を実感しています。

## 福岡いのちの電話 ボランティア募集

〈現在募集中です〉

募集内容はネット上で見るができます。  
下記のURLにアクセスしてください。

<http://www.f-inochi.org/bosyu.html>

1人で抱えきれない悩みを誰にも相談できないとしたら、孤独の淵に沈んでいくような気持ちかもしれません。そんな時、いつでもかけられる電話があれば・・・。

福岡いのちの電話は、年中無休の24時間体制。電話ボランティアは一期一会で電話に向き合い、聞き、聴くことで繋がっていきます。

そんな電話ボランティアとそれを支える事業ボランティア。毎年、2つの種類のボランティア員を募集しています。やりがいのあるボランティアにチャレンジしてみませんか。養成研修を受けながら、仲間にお入りください。お待ちしております。



# ご援助 ありがとうございます

## 寄附感謝報告 2021年3月1日～2021年5月31日（敬称略・順不同）

上記の期間に次の方々からご支援を賜りました。感謝をもってご報告させていただきます。

\*このご寄附には所得税、県・市民税に関して寄附金控除が適用されます。  
また、福岡市個人市民税の寄附税額控除が受けられます。



<b>千人会</b>			東長寺	10,000	梅野英輔（(医)梅野小児科内科医院）	10,000
松田和美	10,000	山川信夫(山川工務店)	10,000	村上晃二(村上歯科医院)	10,000	
合屋史郎	10,000	萬年浩雄	10,000	清水 浩	10,000	
五十嵐実(㈱福岡住宅センター)	10,000	成道寺 佐藤隆昭	10,000	高宮義臣（(医)高宮外科内科医院）	10,000	
木上勝征(弁護士)	10,000	家入浩二(家入歯科医院)	10,000	宮崎信義（(社福)バプテスト心身障害児(者)を守る会）	10,000	
井上仁人	10,000	藤見 是(藤見胃腸科内科医院)	10,000	諸岡達也(諸岡小児科医院)	10,000	
加来一太郎	10,000	村上信子	10,000	㈱島田電気商会	10,000	
若杉山文殊院 高瀬覚照	10,000	渡辺邦子	10,000	中川哲也	10,000	
中村俊夫	10,000	斉藤英多賀	10,000	川谷大治(川谷医院)	20,000	
國代寿美子	10,000	川原 健	10,000	山名敏子（(医)山名としこ眼科）	10,000	
山口祐司(福岡浦添クリニック)	10,000	船越睦子	10,000	石蔵富士子	10,000	
吉田黎子	10,000	乙藤秀臣	10,000	宮崎宏之	10,000	
田中公也(空港前田中医院)	10,000	山田 眞(㈱大丸別荘)	20,000	光澤智吉	30,000	
住吉康平(住吉クリニック)	10,000	長門博之	10,000	田中俊孝(たなかメンタルクリニック)	10,000	
西島公子	10,000	市丸信敏(不二法律事務所)	10,000	納富育代	10,000	
村山佳朗	10,000	久保千春	10,000	松原妙子(弁護士)	10,000	
松本一郎（(医)松本小児科医院）	10,000	入江春代	10,000	倉成太郎	10,000	
生田 潔	10,000	太田輝幸	10,000	㈱九食	10,000	
高倉治雄	10,000	(弁)金子法律事務所	10,000	緑川啓一（(医)緑川内科・循環器科医院）	10,000	
武部道孝	10,000	石橋明人(石橋内科循環器科医院)	10,000	藤田宗春	10,000	

佐藤英彦	10,000	川崎弘詔	10,000	中田菊子	2,000
野田尚武	10,000	佐藤文彦	10,000		
小林恒喜	10,000	穴井元昭	10,000	<b>法人会</b>	
(医)皆川クリニック	10,000	池邊賢一	10,000	(医)益田クリニック	30,000
仲吉則雄(なかよし眼科クリニック)	10,000	山手誠之助(福岡舞鶴高等学校)	10,000	(医)心和堂 後藤クリニック	30,000
桃原健二(桃原法律事務所)	10,000	林 幹男	20,000	(株)愛しとーと	30,000
高崎好生(高崎小児科医院)	10,000	金藤哲明(金藤歯科医院)	10,000	(株)サイブモータース	30,000
原口 勝	10,000	吉野みえ子	10,000	越智産業(株)	30,000
福岡博多中ライオンズクラブ	10,000	久能はるこ	10,000	(株)ふくや	50,000
島松昌由(島松循環器内科クリニック)	10,000	元山浩貴((医)もとやま小児科クリニック)	10,000	ジャパン福岡ペプシコーラ販売(株)	30,000
(医)西福岡病院	10,000	岡田修一	10,000	西部ガスホールディングス(株)	200,000
松崎佳子	10,000	杉本 登(杉本歯科医院)	10,000	九電産業(株)	30,000
大串秀明((医)大串クリニック)	10,000	高岸智也(高岸小児科医院)	10,000	(株)九電工	100,000
栗林敏郎	10,000	吉崎健作	10,000	アズビル金門(株)	30,000
安藤 寛((医)あんどう小児科医院)	10,000	金子英次	20,000	(株)西日本シティ銀行	100,000
高倉俊治(有)高倉S・T)	20,000	中島昌子	10,000	(一社)福岡市医師会	30,000
三木 宏(平尾山病院)	10,000	武田誠司((医)白翠園 春日病院)	10,000	(株)九州エース電研	300,000
宇都宮英人(宇都宮法律事務所)	10,000	長谷川 彰	10,000	九州朝日放送(株)	60,000
山口雅子	10,000			(株)新出光	100,000
大西純一(内科小児科 大西医院)	10,000	<b>賛助会</b>		九州旅客鉄道(株)	100,000
五斗美代子	10,000	貞池龍彦	4,000	リンナイ(株)九州支社	30,000
八田喜弘((医)八田内科医院)	10,000	原田元子	2,000	西日本技術開発(株)	30,000
(医)社団 江頭会さくら病院	10,000	磯部泰子	3,000	(株)電気ビル	30,000
(医)緑心会 福岡保養院	10,000	西宗寺	5,000	(株)マルタイ	30,000



九州石井運輸(株)	30,000
<b>一般寄附</b>	
福岡女学院教会	5,000
(株)ふくおかフィナンシャルグループ	250,000
國代壽美子	100,000
自殺予防公開講座 募金箱	10,978
福岡城東ライオンズクラブ	500,000
旗島淑子	3,000
福岡いのちの電話 事業ボランティア会	150,000
学校法人 福岡女学院	45,672
(株)CYS	250,000
執行好子	10,000
龍 忠史	5,000
関根敏子	5,000
鉄崎廣生	10,000

中村幸久	10,000
藤田宗春	40,000
石村重哉	10,000
一刈吉房	10,000
匿名	10,000
樋口綾子	10,000
あかし幼稚園	10,000
高橋哲郎	3,000
小野久美子	10,000
青木 悟	3,000
谷口佐智子	3,000
仲田京子	10,000
九州電力(株)	200,000
吉村松子	10,000

**助成金**

(社福)朝日新聞厚生文化事業団	150,000
(公財)毎日新聞西部社会事業団	100,000
(社福)福岡県共同募金会	700,000
(公財)日本財団	945,000

**コカ・コーラ支援自販機**

(株)紙谷	10,831
(財)恵愛団(九州大学病院内)	81,645
西部ガスホールディングス(株) (パピヨン24内)	68,112
(有)ダイキ通信工業(自社内)	23,945
南蔵院(JR城戸南蔵院駅)	29,239
(株)西日本新聞社(本社)	100,537
(株)西日本新聞社(製作センター)	58,342
(株)福岡住宅センター (鳥飼1丁目パーキング)	5,035
福岡県弁護士会(福岡県弁護士会館内)	5,485

**ご寄附は下記の振込先までお願いします**

銀行口座：口座名義＝社会福祉法人 福岡いのちの電話  
 福岡銀行赤坂門支店 (普) 1147617  
 西日本シティ銀行天神支店 (普) 2131458  
 郵便口座：福岡いのちの電話 01720-9-1037

千人会 1口1万円/年 (何口でも)  
 賛助会 1口2千円/年 (〃)  
 法人会 1口3万円/年 (〃)

ご面倒をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。

**税制の優遇措置があります**

社会福祉法人の認可を受けておりますので、寄附をされた場合、法人の場合は損金扱いに、個人の場合は年間所得の25%まで寄附控除が受けられるといった、税制上の優遇措置の対象となります。また、福岡市個人市民税の寄附税額控除が受けられます。



# INFORMATION

インフォメーション

日誌

2021.3.1~2021.5.31

## 3月

- 2 事業ボランティア「手づくり会」
- 6 自殺予防公開講座  
(講師：奥田 知志氏)
- 8 相談活動運営委員会
- 10 フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」
- 11 第46期生養成講座  
(講師：松崎 佳子氏)
- 13 研修運営班会
- 17 朝日新聞厚生文化事業団「助成金贈呈式」(北九州)  
受信資料検討班会  
第11回教育委員会
- 19 第12回理事会
- 22 九州沖縄ブロック事務局会議  
(リモート)
- 23 事業ボランティア「手づくり会」
- 24 第46期生養成講座  
(講師：松尾 公孝氏)(演習①)
- 31 事務局会議

## 4月

- 5 相談活動運営委員会
- 7 第46期生養成講座  
(講師：福盛 英明氏)
- 8 福岡城東ライオンズクラブ40周年記念例会「寄附金贈呈式」
- 10 フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」
- 13 事業ボランティア「手づくり会」
- 14 事務局会議
- 17 インターネット相談活動班会  
研修運営班会
- 21 第46期生養成講座(演習②)
- 23 受信資料検討班会  
第1回理事会
- 26 広報活動班会
- 27 事業ボランティア「手づくり会」
- 28 第1回教育委員会

## 5月

- 7 受信資料検討班会  
内部監査

インターネット相談運営会議  
(リモート)

- 10 フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」  
相談活動運営委員会
- 11 事業ボランティア例会(中止)
- 12 第46期生養成講座  
(講師：川谷 大治氏)
- 15 研修運営班会
- 17 評議員選任・解任委員会  
広報活動班会
- 22 自主研修「ケースと私」  
(リモート)
- 24 第2回理事会
- 25 事業ボランティア「手づくり会」  
(中止)
- 26 事務局会議  
第46期生養成講座(演習③)  
第2回教育委員会  
拡大教育委員会(中止)
- 29 第1回全体研修(延期)

## 【編】集【後】記

7月になりました。いつもであれば、福博の街は「博多祇園山笠」一色に染まります。しかし、勇壮な山笠の躍動を今年も見ることができなくなってしまいました。5月の「博多どんたく港まつり」も中止となり、いつもがいつもでない事態が続いています。

漠然と湧き上がってくる不安。何とも知れない気持ちをどうすることもできないのは、先が見通せないことから来ているからかもしれません。これは、電話の向こう側もこちら側も同時並行で起こっていることで、その意味では、不思議な一体感の存在を感じます。人類は幾度となく感染症の蔓延を経験してきましたが、今回の地球規模の事態は、恐らく初めての経験の連続だったのではないのでしょうか。繰り出されている対応の数々も、何が正解で、何が不正解かは今の段階では判断できませんし、軽々にすべきものでもないように思います。ただ言えることは、今を精一杯生きることが大切だということ。評価は後からついてくるもので、それをあれこれ思い悩むことはないということでしょう。

福岡いのちの電話も、新しい体制となりました。何かが始まるときは、将来への不安、現状への不安、過去の実績評価への不安など数々の不安が付きまとうものですが、それは常のことであり、そこに不思議はありません。さかのぼって過去は変えられないけれども、先んじて未来は変えられる、だからこそ、歩き続けることの大切さがあります。歩みを止めない福岡いのちの電話への温かいご理解と熱いご支援を、今後ともどうぞよろしく願います。

(K. S.)

## 電話受付件数

2021年3月~2021年5月

受付件数	3,256件
延べ相談員数	896人
延べ受信時間	104,541分

## 発行所

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2-7-7  
社会福祉法人 福岡いのちの電話

TEL (092)713-4343・FAX (092)721-4343

ホームページアドレス

<http://www.f-inochi.org/>

発行人 久保 千春  
編集人 古賀 俊次



この「会報」は共同募金の配分金で作成しています。